



第 55 代理事長 向畑和典

本日は、お忙しい中皆様方には第 55 回総会に御出席頂きまして誠にありがとうございます。理事長退任にあたり一言ご挨拶申し上げます。昨年、4月の総会において大阪菓業青年クラブ理事長に選出され、滝川前理事長からバトンを引き継ぎましたが、当初は戸惑うことばかりでした。しかしながら、なんとか1年間無事に終えることが出来たのも、ひとえに会員皆様方のご指導、ご鞭撻並びにご協力を頂いたからであると心より深く感謝申し上げます。

振り返ってみますと、昨年は就任してすぐに姫路菓子博というイベントが待っていました。

当クラブも全菓連青年部近畿ブロックの行事に参加し、普段は別々の物を作ってる会員同士が共同作業でパフェを作り、また、銘菓の販売を致しましたが、これは私にとりましても貴重な体験であり、一致団結すれば何事も成し遂げることができるものと実感致しました。この期間、ゴールデンウィークにも関わらず参加して頂いた会員様には深く感謝申し上げます。当クラブの各事業におきましても会員皆様が協力し、一つの事に向かっていけば必ずよい結果が得られるものと確信しております。

私なりに、この一年間、1人でも多くの会員様に事業に参加して頂くにはどうすればいいかを考え、そして、新入会員様には、なんとか当クラブに早く溶け込んで頂き、幅広く繋がりをもって頂こうと切磋琢磨してまいりましたが、まだまだ力不足で反省することも多々ございました。会に参加されることに意義がありますので、これからは会員相互の親睦を深めクラブの活性化をするためにも、新入会員様だけに限らず会員皆様方には積極的に事業、運営に参加して頂くことを切にお願い申し上げます。

1年間、理事長という大役を微力ながら務めさせて頂けたことは私にとって貴重な財産となりました。そして、会員皆様方からの暖かいご声援とご指導いただきましたことに、心より御礼を申し上げます。また至らぬ点多々ございましたが、この場をお借りしてお詫び申し上げます。今後とも、当クラブに少しでもお役に立てればと考えていく所存でございますので、変わらぬご指導、御鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様方の益々のご健勝を祈念いたしまして、はなはだ簡単ではございますが、退任の挨拶とさせていただきます。